



## 大会要項

### 【2020-2021 シーズン】

大会名称】 アイリスオーヤマ プレミアリーグU-11

長谷工 U11 PREMIER LEAGUE KANAGAWA

大会趣旨 U-11 年代のサッカーにおいて、より高いレベルを目指す選手や指導者たちが、1 シーズンを通じて真剣勝負が出来る育成の場として本リーグを整備する。

主催】 プレミアリーグU-11 実行委員会

主管】 開催都府県の各実行委員会

日程】

【リーグ戦】 2020 年 7 月～2021 年3 月 20 日

【チャンピオンシップ】 2021 年4 月 1 日～ 3 日（予定）

開催地：宮城県

チーム数】 1部、2部、3部 各10チーム 2部は2ブロック10チームとする。3部は2～3ブロックとする。

大会方式】 出場チームによる1回戦の総当たり戦を実施する。

各都県の最上位リーグ戦における1位のチームは、「アイリスオーヤマ プレミアリーグU-11 チャンピオンシップ 2020」への出場資格を獲得する。

昇降格】

1部リーグ戦においては、下位4チームの降格。上位1チームが全国大会に出場する。

2部リーグ戦においては、下位3チームの降格、上位2チームの昇格とする。

3部リーグ戦においては、降格はなし、上位3チームの昇格。

規定試合数】2021年3月20日(日)までに実施した試合数が5試合以下のチームは、勝点に関係なく最低順位(降格・入替の対象)とする。対象チームが複数出た場合は、その中で勝点では無く、試合消化数の多いチームを上位とし、降格の規定に従うこととする。対象チームが既定の降格対象チーム数を上回ってしまった場合は昇格対象枠を増やす。

参加資格】

- ・該当学年だけでなく、以下の学年に関しても安定的な人数が在籍していること。
- ・原則的に、プレミアリーグの消化を最優先に考えていただけること。
- ・リーグ戦の意義を理解して、参加できること。

会場提供】参加チームは、シーズン中に最低2回以上の会場提供をすること。

会 場 費】大会側で負担します。

運 営】メール、ライングループにて、試合の出欠を確認する。  
幹事より会場提供をとりまとめ、参加チームに出欠確認して、試合を行う。

競技規則】競技者の数：8人(うち1人はGK)とする。

試合時間】

通年 45分間(15分3ピリオド)とし、勝敗が決定しない場合には引き分けとする。インターバル(ピリオド間)：2分 2分 4分ずつとする。

試合成立人数：試合開始時に選手12名以上とする。試合開始後に競技規則に従い、どちらかのチームの選手が7名未満になった場合は試合を続けない。試合開始時から試合終了時まで、1名以上の役員(リーグに登録した成人指導者)がベンチにいないといけない。

プレー時間：最低12名の選手が1試合1ピリオド以上に出場し、プレーをする。ただし、出場後に競技規則や怪我などの理由により途中退場した場合を除く。1人の選手が1試合3ピリオドすることが出来る。

選手の交代：自由交代とする。

エンドの決定：第1 ペリオド後と第2 ペリオド後にエンドを入れ替える。

オフサイド：ペナルティーエリアの縦12m の高さに、オフサイドラインを設定し、ゴールラインからそのオフサイドラインの間のエリアのみ、オフサイドルールを適用する。

競技のフィールド：長さ（タッチライン）は68m、幅（ゴールライン）は50m とする。ピッチはクレーでも認めるが、天然芝及び人工芝が望ましい。ユニフォームは「J F Aユニフォーム規程」に準ずる。

警告・退場 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1 試合に出場できず、それ以降の処置については開催都県実行委員会決定する。

本大会の異なる試合において警告を2 回受けた競技者は、本大会の次の1 試合に出場できない。リーグの終了時点で、累積の警告は消滅するものとする。

順位決定方式 各リーグ戦が終了した時点で、勝点（勝利3点、引き分け1点、敗戦0点）の合計が多いチームを上位とし順位を決定する。但し、勝点が同一の場合は、次の各項の順序にて順位を決定する。その際、定められた期間内に実施されなかった試合があった場合、その試合については、両チームとも不戦敗扱い（スコア 0-5）とする。

（1）得失点差（2）総得点の多少（3）当該チーム間の対戦成績（イ.勝点、ロ.得失点差、ハ.総得点数）（4）抽選

審判 1 人制を採用する。

参加チームの帯同審判員が行う。

審判員は審判服を着用し、有資格者が望ましい。

選手登録 参加チームは所定の手続きにより、選手登録を行う。選手の追加、変更があった場合は、その都度、開催都県実行委員会に報告する。

選手が同一リーグ内のクラブに移籍した場合、開催都県実行委員会へ報告を行った翌日から出場を認める。

試合結果 「試合結果報告書」が試合実施、記録のエビデンスとなる。試合終了後、主審が「試合結果報告書」の用紙に必要事項を記入する。会場責任者は「試合結果報告書」に記入漏れがないかを確認した後、写真に撮り、LINEグループにその写真をアップする。テキストのみでの結果報告は認めない。運営委員は「試合結果報告書」の画像をダウンロードし、全試合分を共有フォルダ内に保存、シーズン終了まで保管する。

表彰 優勝チーム シャーレ、賞状

準優勝チーム トロフィー、賞状

3位チーム トロフィー、賞状

最優秀選手賞 トロフィー



HASEKO

